

えて定期的にもう少し早くできないのか。

A 助役、教育長の公募は、9月20日までの40日間という周知・公募期間をあえて設け全国に向けて優秀な人材を公募しています。

助役、教育長の選任等は、本来私の一存で決めて議会に諮ればよいが、あえて全国公募することにより、まず加西市民の皆さんに市政について考え直すきっかけになればという思いと、この加西の改革のために優秀な人材をできるだけ広い範囲から集めたいという思いがありました。また全国に向け情報発信することで、加西市は改革に向けて本気で取り組んでいるのだとアピールしたい、そういう意味

で、25歳以上ということ以外の条件はつけていません。

財政再建計画の見直し

Q 財政再建の見直しは、新聞紙上で6カ月以内に新たな計画を実施したいと発表されているが、現在の計画の見直しの必要性和その内容はどこにあるのか、またいつごろになるのか。

A 財政再建計画の見直しに関して、前期計画は、現在の計画を踏襲して年2回の検証を実施していきたい。後期の計画については、現計画を見直す必要があると判断した場合には、その方向で対応していきたい。当初、この財政再建計画の削減項目が261項目あったが、現在は282項目。来年には、恐らく資産売却や収納率のアップ、あるいは民間委託等の計画も加わり300項目以上の削減項目になります。年度ごとに計画を見直すことよりも、決算後の数値として実績を上げることが重要だと考える。計画は目標値で、前倒しでそれ以上の成果を出していきたい

公用車

Q 市長は公用車は要らなと全国版の週刊誌にも掲載されたが、公用車は置いておくとのこと。衆議院議員選挙でも当選祝賀会と農協会館というほんの数キロの移動に公用車を3時間から4時間も使われていた。費用はいくらか。タクシーで行った方が安いのではないか。市長は公用車は要らないと言われながら使用し、議長は公用車は要ると言いながら自分の車でよく市内の行事には行っている。市長はどう思われるのか。

A 選挙の公約に市長車の廃止ということはどうなっています。市役所の中だけで仕事をすれば、公用車は不要ですが、実際は早朝から夜遅くまで会議や出張に出かけることが頻繁にあり、公用車は必要であると改めて

認識しています。近距離なときや訪問先が1カ所の時などは公用車を使っていません。時間当たりのコストは、大体2,200円それから深夜、休日は3,000円ちょっと、そういうコストも意識し秘書課長に検討させた上で配車をしてもらっています。

部長職の廃止

Q 部長職の廃止を言われているが、可能か。また廃止後どのような組織を考えているのか。

A 組織をフラットにして、上下の意思疎通を図りたいということと、それと部長定数に対して部長職を無条件に割り当てることを避けることと、総人件費を抑制するために部長職の廃止を検討していますが、部長職の廃止自体が目的ではありません。現在、部長は各課の取りまとめ、部内の整合性を図るなどの業務を主に、部長に代わって課長相互で関連部署の連携を図ることは能率的でない面があります。現在の課をそのままにして部を廃止し

小規模小学校の建設

Q 市長は、PFI方式で民活の資金を使って教育施設を建てたいとのことだが、現在地元の建築業者の方と話をしても、その受け皿が見当たらない。投資的経費を8億に制限している中でどうされるのか。PFI方式というのは本当に考えているのか。

A 平成20年度末の完成を目標に進めている宇仁小学校建設に、PFI方式を活用することは、国庫補助との関係、学校の規模、PFI対応に要する準備期間、建



て、行政の運営執行にあたることは、いろんな問題が生じることでも考えられます。課長制での行政運営となると、県や国への陳情や、あるいはほかの市町との交渉、市民の皆様との折衝業務など、十分にできないおそれもあります。その辺は今後機構改革に伴うことで、経営戦略室準備委員会等にも十分諮って、その意見も踏まえて新年度に向けて組織改正をしていきたい。

PFIとは 従来公共部門が提供していた公共サービスを民間主導で実施することにより、設計、建設、維持管理・運営に民間の資金とノウハウを活用し、効率的かつ効果的な公共サービスの提供を図るという考え方。